

共につくる。まるごと元気!多治見

Tajimist

Instagram

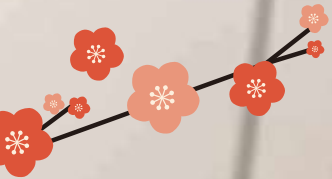


2023
No.2360
令和5年1/1発行
広報たじみ

1

3Dモデリング
ヴァーチャルリアリティ

最新技術で作る、
陶磁器の未来



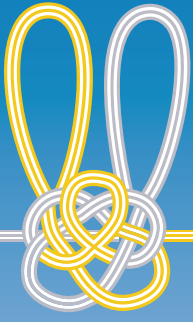
特集1

新春座談会



特集2

ishoken
陶磁器意匠研究所



2023年

新春座談会

今回の新春座談会は、2022年11月1日に竣工した
多治見駅南市街地再開発事業の商業業務棟・プラティ多治見で撮影しました。



2022年多治見市

10大ニュース

- 01 多治見駅南地区
市街地再開発事業竣工(11月)
- 02 新本庁舎の位置が決定(6月)
- 03 たじみDMOスタート(4月)
- 04 タイル名称統一100周年(4月)
- 05 多治見まつり
3年ぶり開催(11月)
- 06 土岐・多治見
北部連絡道路開通(4月)
- 07 第2期高田テクノパークへ
水谷産業進出決定(2月)
- 08 コロナ禍の物価高騰に対する
市民生活支援実施(10月)
- 09 バロー文化ホール
大規模改修工事開始(4月)
- 10 第8次総合計画
策定スタート(10月)

赤塚 勝彦さん *Katsuhiko Akatsuka* (多治見駅南地区市街地再開発組合理事長)

平成30年3月、多治見駅南地区市街地再開発組合の理事長に就任。50年以上住んでいる本町も含むこの地区を「活性化させたい」「市民生活の利便性を高めたい」という強い思いを持ち、この駅南地区市街地再開発事業に取り組み、令和4年11月1日竣工を迎えた。



鈴木 亜紀子さん *Akiko Suzuki* (多治見市教育委員)

多治見市在住。エール行政書士事務所所長。一般社団法人多治見青年会議所第68代理事長。多治見市の各種委員を歴任するなど多方面で活躍。行政書士としての役割と併せ、地域の子育てに関わる活動にも積極的に参加するなど経営・企業・地域を支えている。



山口 穂奈美さん *Konami Yamaguchi* (株式会社山田林業 社員)

豊田市出身。大学卒業後、令和3年に女性初の現場採用として株式会社山田林業に就職。多治見市林業就業移住支援金を活用し多治見市へ移住。「林業の魅力は、季節の移り変わりを体感できること」だと語る。



「誰か困っている人がいたら助ける、自分が助けてもらったなら恩返しをする」

市長 本日は新春座談会にお集まりいただきありがとうございます。

2022年、多治見市では「コロナに負けない」をキーワードに、ワクチン対応や花火大会、多治見まつり、駅南再開発事業の竣工式などを開催しました。決めたらやりきる、という思いでみんな議論して実現することができ、幸せでした。

コロナで大変な年でしたが、辛い時でも辛い顔はしない、明るく振る舞っていたことが2022年を乗り切りました。

2023年は、整備してきた駅周辺をコンパクトシティの核として、皆さんをもっともっと幸せにします。市役所職員のアイデアだけではなく、JC（一般社団法人多治見青年会議所）や商工会議所などからこんなことをやろうよという声を聞いていきます。職員は、現場に出て、皆さんがどんな辛い思いをしているのか、何をして欲しいのかを聞いていきます。現場にその答えは必ずあります。

2023年はもっともっと現場に出ます。



多治見市長 古川 雅典

2022年はこんな年、
2023年はこんな年にしたい

赤塚 2022年は駅南再開発事業を中心に動いてきた一年でした。2014年の市街地再開発協議会発足から9年目で11月1日に竣工することができました。アドバイザー、事務局、スタッフなどに恵まれて、順調に竣工を迎えることができてほっとしています。組合解散まで、あと1年がんばっていききたいです。

2023年は3月に商業棟がグラランドオープンします。グラランドオープン後はプラティ多治見が大繁盛してくれることを望みます。

鈴木 2022年はJICの理事長として活動してきました。9年前の入会の際には誰にも期待されていなかったと思います。理事長をやらせてもらえるようなポジションではなかったですが、理事長として活動させてもらい、本当に勉強になり、楽しかったです。昨年はコロナで悩まされることもありましたが、メンバーみんなが頑張ってくれました。大変でしたが、このタイミングで、このメンバーと一緒に活動出来て本当に楽しく、いい勉強になりました。自分史上、後にも先にも一番に残るくらい出深い一年でした。

2023年はJICの活動があと1年残っています。JICは人生道場です。

人を成長させるのがJICなのでこれまでの体験や経験を生かして、恩返ししつつしっかり教育をしていきたいです。

山口 1年経って、伐採の仕事も慣れてきました。昨年は資格もいろいろ取得させてもらいました。3月には重機、秋には小型移動式クレーン、玉掛け、中型免許も取得し、新しく覚えることも多くて充実した1年でした。

取ったばかりの免許はまだ技術が身に付いていないので、先輩に効率のいいやり方や安全なやり方を教えてもらって吸収しているところです。2023年は言われてやるのではなく、教えてもらったことを自分のものとして身に付け、積極的に動けるようにやっていきたいです。

ペDESTリアンデッキ



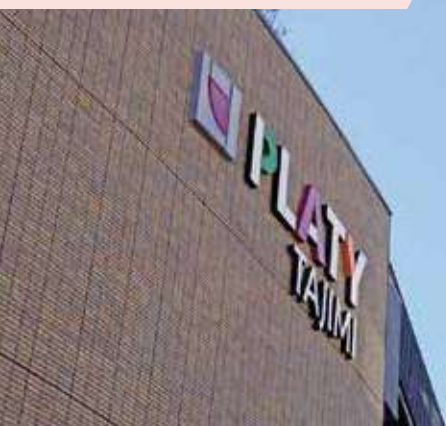
多治見駅南北自由通路



虎沢用水広場横



商業業務棟・プラティ多治見



自然と触れ合え
カフェもあるところ

自分らしくいられる
ちょうど良い規模感

駅周辺の街並みと
充実した福祉



山口さん



鈴木さん



赤塚さん

皆さんが感じる

多治見の魅力とは

山口 多治見は地球村など自然に触れ合い、遊ぶこともできます。まちに出てくれば集まれる場所などもあり、そういうところが魅力的だと思います。

また、カフェも多くあります。隠れ家的な場所もあって、探すことも楽しいです。身内の宣伝になってしまいますが、カフェモンタナの季節のパフェは本当に美味しいです。

鈴木 ほどよさがいいです。多治見はまちの規模感がちょうどよいまちだなと思います。困ったことは大抵は解決できます。スピード感と実行力もあって自分がありたいようにカスタマイズできるまちだと思います。

赤塚 駅前に住んで58年になります。私は自分が住んでいる駅周辺が好きなの場所です。ただ、商店街の元気がなくなってきたので、プラティ多治見を起爆剤にして、何とか盛り返していきたいと思っています。

市外の人からは、多治見は美味しい飲食店がたくさんあるとよく聞きます。若い人ががんばってくれていると思います。

市長 多治見は周りが緑に囲まれて、真ん中を土岐川が流れています。それを活かして美味しい飲食店がたくさんあります。器も別格です。器とグルメ、これをたじみDMOを中心に押し出し

ていきます。また、教育、医療環境岐阜県ナンバーワン、これが多治見にしかない魅力の一つだと思っています。

まちに期待すること

赤塚 私自身、身体障がい者で福祉にも関わることも多いです。多治見は身体障がい者に関する施策がいいと思います。なんとか、この状態を維持して欲しいです。

鈴木 多治見ではやりたいと思ったことをやれています。望むように生活できているので特にはありませんが、強いて言うなら、お母さんが生き生きしている姿を子どもが家庭で見れるようになるといいなと思います。

女性が家にいることが当たり前のまちだと、女性が社会で活躍することが悪で子どもを優先にしなければという思いが働いてしまいます。そうなる、子どもたちはいろいろな大人を見て育てない。都会に行った子どもは、多治見では自分のやりたいことができる、能力を活かせないということに戻ってこなくなってしまう。子どもたちが戻ってこれるようになる、いいなと思います。子どもが多治見に戻ってくるかどうかをジャッジするのは高校生のタイミングなので、中高校生のお母さんが笑顔でいられるようになる、いいなと思います。



山口 多治見は住宅街など道が狭くて入り組んでいると感じます。今後道を作るのであれば、歩行者や自転車が安全に通れる広い道になるといいなと思います。

あと、やっぱり映画館が欲しいですね。仕事帰りに行ける距離に映画館があると、平日でも1本観られる楽しみができるので嬉しいです。

鈴木 映画「館」、じゃなくても、公民館とかどこかの会場とかでもいいですね。イベントで映画を上映するのは、映画館を作るより簡単ですからね。

市長 そういったこともアイデアの一つですね。



これからの多治見へ

市長 多治見市は駅の北と南を整備してきました。また、駅北に建設することが決まった市役所の新本庁舎は、大きな地震があったときにまち全体を守る防災の拠点となります。

これからは出来たものを使いこなして、みんなでもっと快適に、もっと幸せになっていく。鈴木さんが言われたように、誰もが自分らしく、ほっとして暮らしていくためにどうしていけばいいのか、仕組みとしてどうしていくかです。

企業誘致で得た税金をもとに子どもたちの教育に投資する。その結果、都会に出た若者がこのまちに帰ってきてくれることで市民が安心して暮らして働けます。「カムバックサーモン」の政策は重要です。

また、多治見には素敵なカフェがあるという話がありました。市外から来た人が、地元の器を使っておしゃれなカフェをオープンしています。地元の商店街を復活させるために都会のセンスを取り入れることも、いい効果となっています。

出来たものをどうやって活かしていくかは、市役所のアイデアだけでなく、JIC、商工会議所など使う人のアイデア、住んでいる人のアイデア、生まれ育ちでない人のアイデアをもっともっと聞きたいと思っています。そして、素晴らしいまちを作り上げていきたいと思っています。



プラティ多治見 3階 うるおい広場ブロンズ像の前にて

プラティ多治見の感想をお伺いしました



鈴木さん

気持ちのいい場所ができたなと思いました。誰でも集える場所が出来たのはうれしいことです。駅前であれば自分の力でその場所に行くことができます。時間を過ごす場所ができたということは人が集まっていられる場所になるので、そういう場所ができたことは多治見にとってうれしいことだと思います。



山口さん

県外から来たので過去がどのようなかわからないですが、全体的に道が広くて、見通しもいいです。まちなかに自然があってきれいで気持ちがいい場所だと思います。市外から来た人にも印象がいいところだなと思いました。

素敵なまちで輝く
素敵なひとたち

MY TOWN HOT NEWS

SNAP at TAJIMI-2022



ペDESTリアンデッキ
「親子3世代」渡り初め



11月1日(火)
多治見駅南地区市街地
再開発事業竣工



ブロンズ像除幕式

竣工式



11月7日(月)
多治見市食生活改善推進員の
若尾友枝さんが
厚生労働大臣表彰を受賞



11月11日(金)
市内在住の
金子力さんから
福祉施策に100万円寄付



11月7日(月)
歌手の佐藤梓さん、
イラストレーターの宮崎はこさん、
画家の木全靖陸さんが出版した絵本
「みんなみんないのちちゃん」を寄贈

☆☆ 全国大会出場おめでとうございます!



10月31日(月)
「ねんりんピック
かながわ2022」出場

10月31日(月)
第16回JKJO全日本ジュニア
空手道選手権大会出場



11月7日(月)
2022年
少林寺拳法全国大会
inOSAKA出場



11月7日(月)
2022ゼット旗争奪リトルリーグ
野球西日本選手権大会出場



11月7日(月)
全日本中学生都道府県対抗
11人制ホッケー選手権大会出場